

# レポ ー ト



園児数が増加している山梨幼稚園

（仮称）山梨幼保園の整備方針では、400人前後の規模とされているが、適正規模についてどう考えているのか。

総務文教  
委員会

補助金の見直しは必要だが、本当に地域の人たちが守り育てていこうという活動に対する補助はしていかねばならないと思うがどうか。

総務文教  
委員会

全市的な事業に対する補助金もあり、地域性が非常に強い補助金もある。補助金等を見直すに当たっては、そういった分類をしながら、基準づくりを進めてまいりたい。

幼稚園、保育所合わせて400人前後と考えているが、今後もう少し詳細に検討しなければならない。大規模だと「目が届くか」、「危険ではないか」と心配が先に立つが、現在、園児数の多い山梨幼稚園・袋井南幼稚園を訪れると非常に活気があり、子供達も集団の規律等も守れているので、現時点では心配していない。

い山梨幼稚園・袋井南幼稚園を訪れると非常に活気があり、子供達も集団の規律等も守れているので、現時点では心配していない。



袋井市民病院経営改善実施計画について、その内容は、

民生福祉  
委員会

市民病院の最大の課題である医師確保の問題とともに、経営改善に向けたいくつかの取り組みを行い、さらなる効率化を図る。内容的には、医師確保プロジェクトチームの活動を強化する。職員数の適正化や当直明け勤務免除制度の拡充など、業務体制や労働環境を改善するとともに、市民への情報提供を徹底する。



経営改善に向けた取り組みを進める市民病院

袋井市食育推進計画の内容は、どのようなもので、どう進めていくのか。

民生福祉  
委員会

国は「食育基本法」を施行し、18年3月に「食育推進基本計画」を策定した。食育とは食に関する知識と食を選択する力を習得し、健全な食生活を実践できる人間を育てることと考える。近年はライフスタイルの多様化により、孤食、欠食や栄養の偏りなど食生活上の問題が指摘されている。学校や公民館などにおいて、健康を大切にすること、食を楽しむ心を育てる施策を展開するとともに、家庭での食生活が基本であることから、父母への啓蒙活動等にも取り組むことが重要であると考ええる。